

主な施策の実施状況（2020年度）

家庭・業務部門の省エネの促進

<市民に向けた取組み>

ECOチャレンジ応援事業

市民協議会

電気やガスの使用量削減、家庭用LED照明の購入などのエコアクションに対して、交通系 IC カードのポイントをインセンティブとして付与

1,358世帯参加（1,574,600ポイント付与）
（2019年度：1,065世帯参加、360,300ポイント付与）

「脱炭素（ゼロ・カーボン）
ECOチャレンジキャンペーン」を実施

CO2排出削減効果の高い
「省エネ家電の購入」を報告した場合

通常 2,000ポイント を



10,000ポイント
に 拡充



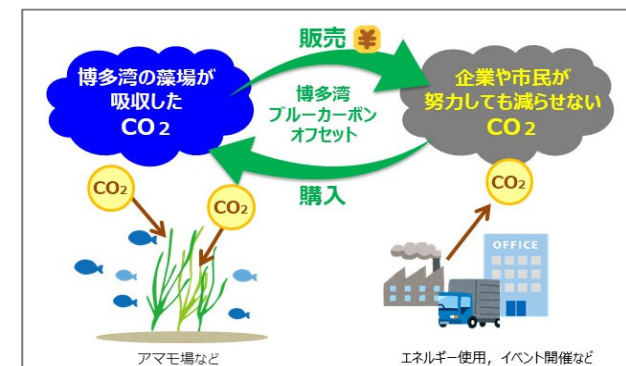
福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度 新規

- ・博多湾のアマモ場などの藻場による二酸化炭素の吸収・固定を通じて温室効果ガスの削減を目指す制度
- ・購入者は主体的に排出削減に取り組み、削減が困難な部分について、クレジットを購入しオフセットする

【2020年度実績】

販売クレジット数量：43.4 t -CO₂【完売】

認証実績：35件（団体14件、個人21件）



主な施策の実施状況（2020年度）

家庭・業務部門の省エネの促進

<市民に向けた取組み>

住宅用エネルギーシステム導入促進事業

市民協議会

システム設置経費の一部を助成

【導入が図られたシステム数】

太陽光発電	： 141基（2019年度：145基）
家庭用燃料電池	： 340基（2019年度：264基）
HEMS	： 236基（2019年度：293基）
蓄電池	： 229基（2019年度：282基）
V2Hシステム	： 7基（2019年度： — ）



住宅用エネルギーシステム（概念図）

次世代自動車普及促進事業

市民協議会

- ・電気自動車等購入助成：96台（2019年度：120台）
- ・充電設備設置助成：4基（2019年度：1基）

急速充電設備の
補助額を100万円に拡大



<事業者に向けた取組み>

省エネサポート事業

- ・「いつでも見られる省エネセミナー」として省エネ啓発動画を

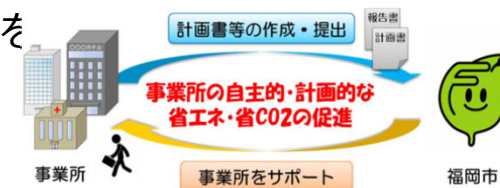
事業所省エネ計画書制度

- ・事業所による自主的かつ計画的な省エネの支援

【制度の対象】

年間のエネルギー使用量が500kL（原油換算）以上の市内事業所

2020年度 参加事業所総数：39件（新規：5件）



主な施策の実施状況（2020年度）

再生可能エネルギーやエネルギーマネジメントシステム等の導入・活用

＜市有施設への再生可能エネルギー設備導入状況＞

種別		施設数	発電出力	備考
太陽光発電	メガソーラー	6	6,519kW	メガソーラー発電所 [大原、蒲田 等]
	その他	189 (+2)	2,577kW (+103kW)	公民館、小学校 等
バイオマス発電	廃棄物発電	4	80,900kW	清掃工場 [東部、西部、臨海、都市圏南部]
	その他	2	2,099kW (+404kW)	水処理センター [中部、和白]
小水力発電		3	222kW	浄水場 [瑞梅寺、乙金]、曲渕ダム
計		204	92,317kW	

※数値は小数点以下を四捨五入，（ ）内の数値は前年度(2019年度)からの増減数

＜水素リーダー都市プロジェクト＞

水素製造設備の長期運転に対する耐久性や維持管理費の低減に向けた自主研究を実施
「グリーン水素」を活用した燃料電池電源車の給電実証などを実施

＜住宅用エネルギーシステム導入促進事業＞(再掲)

主な施策の実施状況（2020年度）

環境にやさしい交通体系の構築

<公共交通機関の利用促進>

市政だより等でのノーマイカーウィークデーの啓発

「はやかけん」を使ったパーク&ライド優待サービス：10駅13箇所(2020年度末)

「はやかけん」を使ったレール&カーシェアサービス：5駅13箇所

フリンジパーキング実証実験（天神地区の交通混雑緩和に向けた実証実験）

天神に行く人の駐車場料金割引、乗車人数分の西鉄バス片道乗車券贈呈

【対象駐車場（2020年度）】

天神北：ポートレース福岡第1立体駐車場、トラストパーク北天神

天神南：グランドパーキング



ノーマイカーウィークデー（チラシ）

<総合的な自転車対策の推進>

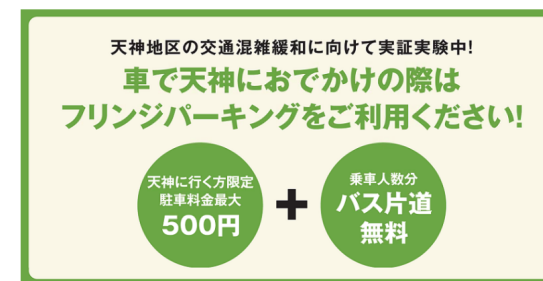
自転車通行空間の整備

整備延長：約6.8km（累計約122.7km）

駐輪場の整備

整備台数：新設：837台（香椎駅南駐輪場）

総数：49,860台（2020年度末）



フリンジパーキング実証実験



自転車通行帯整備例

主な施策の実施状況（2020年度）

廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用の推進

<廃棄物の減量>

リフューズキャンペーン「へらし10」の実施 新規

- ・プラスチックごみ削減の実践行動につながる具体的なアクションを、視認性の高いデザインのポスター等にし、地下鉄やSNSに掲出
- ・ウェブでプラスチックごみ削減アイデアコンテストを実施



「へらし10」キャンペーンポスター

ラブアース・クリーンアップ

- ・バイオマス素材を配合したごみ袋を作製、配付
- ・海洋ごみ問題を啓発するオンラインセミナーをマリンワールド海の中道から配信

<事業系ごみ発生抑制>

令和2年10月1日から事業系ごみの分別区分に「古紙」を追加 新規

- ・リーフレットやガイドブックの配布
- ・業界団体への説明会や出前講座の実施
- ・新聞、業界紙への記事掲載
- ・特設サイトやサポートセンターの開設
- ・古紙分別保管場所等整備支援補助金



【リーフレット等】

AIによる食品ロス削減実証実験 新規

- ・（一財）日本気象協会が提供する商品需要予測サービス「売りドキ！予報」を活用し、予測に基づいた製造・発注調整を行う実証実験を実施



【特設サイト】

主な施策の実施状況（2020年度）

気候変動への適応

<自然災害に関する対策>

洪水・高潮・内水・土砂災害ハザードマップの提供

- ・ 区役所の窓口等におけるハザードマップの提供
- ・ インターネットによる総合ハザードマップの配信
- ・ 内水浸水想定区域図に基づく内水ハザードマップ（博多駅周辺地区）の作成

災害時の電力供給に関する協定の締結

- ・ 災害による大規模停電時に、電気自動車等から電力供給を行い、円滑な避難所運営が行えるよう、自動車メーカー（日産自動車グループ、福岡県トヨタ販売店グループ）と連携協定を締結

浸水対策事業

- ・ 雨水整備Doプラン2026 の推進
- ・ 雨水整備レインボープラン天神：第2期事業の推進

<水資源に関する対策>

節水機器の普及啓発

- ・ 水道局ホームページで上手な節水方法を紹介

再生水利用下水道事業の推進

供給箇所数：486箇所（2019年度：470箇所）



内水ハザードマップ
（博多駅周辺地区）



雨水整備Doプラン2026

主な施策の実施状況（2020年度）

気候変動への適応

<健康被害に関する対策>

熱中症にかかる情報提供

【一般市民向け】

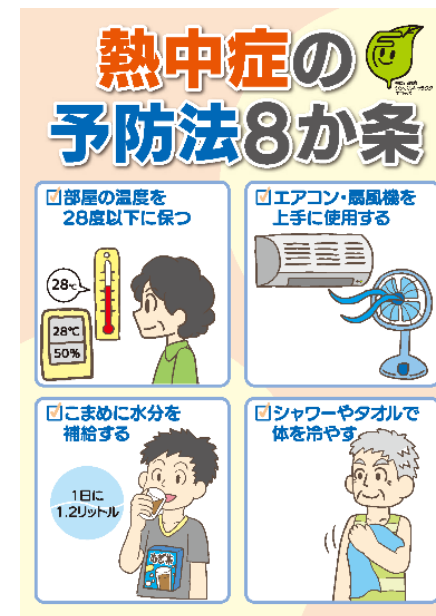
- ・ デジタルサイネージ、SNSを活用した「新しい生活様式」における熱中症予防動画の放映
- ・ LINE、防災メールによる「暑さ指数予測情報」の配信
- ・ 市ホームページ「福岡市熱中症情報」での暑さ指数、救急搬送者数の情報発信

【高齢者向け】

- ・ 市政だよりを活用した予防啓発
- ・ 社会福祉協議会等を通じた予防チラシの配布

暑熱環境に適応したライフスタイルの構築

- ・ 緑のカーテンプロジェクト
(市有施設：193施設・コンテスト応募：89件)



熱中症予防 高齢者向けチラシ



緑のカーテンコンテスト 受賞作品

主な施策の実施状況（2020年度）

気候変動への適応

<自然生態系に関する対策>

生物多様性ふくおか戦略の推進（保全・啓発活動の促進）

- ・ふくおかレンジャー養成講座：10回
- ・今津干潟保全再生事業（カブトガニ卵塊幼生調査、環境学習2回）
- ・森の恵み体験活動（森のワークショップ：2回、クラフト体験会：4回）



森のワークショップ

自然環境調査

- ・在来生物と外来生物の生息状況の把握及び情報提供



クラフト体験会（Web）

<農作物に関する対策>

都市近郊野菜産地等整備事業、園芸施設整備事業

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ・花きの省力栽培温室の整備面積 | 4,137.5m ² |
| ・イチゴの省力栽培温室の整備面積 | 7,929.5m ² |
| ・軟弱野菜の省力栽培温室の整備面積 | 3,486.4m ² |
| ・トマトの省力栽培温室の整備面積 | 8,190.0m ² |
| ・トマトの省力栽培温室環境測定機器 | 5台 |
| ・イチゴの高設育苗施設等の整備面積 | 2,209.0m ² |



遮光ネットのハウス施設

主な施策の実施状況（2020年度）

分野横断型施策

<多様な環境教育教材等の情報提供の推進>

地球温暖化に関するリーフレットの作成及び配布

出前講座等で配布、環境局HPへ掲載



地球温暖化リーフレット

環境学習で活用する動画の制作及び配信

副読本「わたしたちのまちの環境」及び「ごみとわたしたち」の内容にする動画を制作し、環境局HPへ掲載



環境学習動画（全13本）

<アジア・太平洋地域への環境協力>

「福岡方式」を含む環境分野に係る国際技術協力

国連ハビタット共同事業にてオンラインを活用した技術協力：21回

下水道分野における国際貢献展開

視察・研修受入人数：1人

オンラインを活用した技術協力：20回

着手前



改善後



福岡方式による廃棄物処分場の整備（ミャンマー・ヤンゴン市）

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2020年度（令和2年度）分>

●家庭・業務部門の省エネの促進

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2020年度（令和2年度）>
省エネ性能の高い設備・機器の導入促進	市民、事業者に対し、省エネ性能の高い機器・設備への更新を促進するため、必要な支援を行います。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業〔環境局〕	システム設置経費の一部を助成 導入が図られたシステム数：953基 （太陽光発電141基、家庭用燃料電池340基、HEMS236基、蓄電池229基、V2Hシステム7基）
	一定規模以上のエネルギーを使用する事業者等に計画的な温室効果ガスの排出削減等を促すため、地球温暖化対策計画書制度等の導入について検討します。	事業所省エネ計画書制度〔環境局〕	事業所による自主的かつ計画的な省エネの支援 参加事業所総数：39事業所（新規：5事業所）
	省エネ講習会等を通じて、事業者に対し国や県等の補助助成制度や省エネ手法等について積極的に情報提供します。	省エネサポート事業〔環境局〕	省エネ啓発動画「いつでも見られる省エネセミナー」を作成し、市HP上で発信
	次世代自動車の利用環境整備（EV・PHV充電設備の設置）の支援やEV、PHV、FCVの導入を促進します。	次世代自動車普及促進事業〔環境局〕	電気自動車等購入助成：96台 電気自動車用充電設備設置助成：4基
建築物の省エネ化	既存住宅の省エネ改修を促進するため、必要な支援を行います。	省エネ等に関する広報・啓発〔環境局〕	「住宅窓改修の手引き」を活用した広報啓発（情報プラザでの配布等） 市政だより、福岡市情報プラザ通信、市HPなどによる情報発信
	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等による省エネ基準の適合や低炭素建築物等に関する最新の動向における情報提供を積極的に行います。	省エネ計画書届出 省エネ適合性判定・適合義務 省エネ性能向上計画 省エネ性能に係る表示認定 低炭素建築物認定件数 〔住宅都市局〕	省エネ計画書届出件数：498件 省エネ適合性判定・適合義務：4件 省エネ性能向上計画：3件 省エネ性能に係る表示認定：0件 低炭素建築物認定件数：77件
省エネ型ライフスタイル・ビジネススタイルの構築	ECOチャレンジ応援事業等、日常生活や事業活動で効果の高い省エネ行動のきっかけづくりを促進します。	ECOチャレンジ応援事業〔環境局〕	ECOチャレンジ参加世帯：1,358世帯 （交通系ICカードポイント付与：1,574,600ポイント）
	福岡市環境行動賞や緑のカーテンコンテスト等、好事例等を情報発信し、多くの人々が積極的に省エネ行動を行うように促します。	福岡市環境行動賞 緑のカーテンプロジェクト 〔環境局〕	福岡市環境行動賞 表彰者〔大賞〕1件、〔最優秀賞〕4件、〔優秀賞〕6件、〔特別賞〕1件、 〔奨励賞〕表彰状12件、感謝状57件 緑のカーテン実施市有施設数：193施設 緑のカーテンコンテスト応募件数：89件
	福岡市地球温暖化対策市民協議会、（一財）省エネルギーセンター、福岡県地球温暖化防止活動推進センター等の各種団体と連携しながら、啓発活動を推進します。	福岡市地球温暖化対策市民協議会 〔環境局〕	福岡市地球温暖化対策市民協議会会員数：132者 「北九州エコライフステージ2020」への動画出展 福岡市地球温暖化対策市民協議会事業説明動画の作成、発信
その他	オフセット・クレジットの活用によるカーボンオフセットの推進や、排出量取引等によるカーボンオフセットに関する仕組みづくりについて検討します。	博多湾の環境保全創造事業 〔港湾空港局〕	「福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度」の創設 販売クレジット数量：43.4 t-CO2 認証実績：35件（団体14件、個人21件）

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧＜2020年度（令和2年度）分＞

●再生可能エネルギーやエネルギーマネジメントシステム等の導入・活用

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況＜2020年度（令和2年度）＞
再生可能エネルギーの導入推進	太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入を進めるため、費用の一部助成やその効果や必要性等について情報提供等を進めます。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業 〔環境局〕	システム設置経費の一部を助成 導入が図られたシステム数：953基 （太陽光発電141基、家庭用燃料電池340基、HEMS236基、蓄電池229基、V2Hシステム7基）
	清掃工場での廃棄物発電や水処理センターでの消化ガス発電等について、効率的な発電や排熱利用を引き続き推進します。	ごみ焼却熱の有効利用 〔環境局・道路下水道局〕	清掃工場（臨海工場及び西部工場の合計値） 総発電電力量：138,566千kWh 水処理センター消化ガス発電（中部・和白水処理センターの合計値） 総発電電力量：10,456千kWh
	下水処理の過程で発生するバイオガスから水素を製造し、FCVへ供給する研究等を進めます。	水素リーダー都市プロジェクト～下水バイオガス原料による水素創エネ技術の実証～ 〔経済観光文化局・道路下水道局〕	水素製造設備の長期運転に対する耐久性や維持管理費の低減に向けた自主研究を実施 市主催の屋外イベントにて、「グリーン水素」を活用した燃料電池電源車の給電実証を実施したほか、塩分濃度差を利用した水素製造法による施設における水素製造量の推定への支援などを実施
	市有施設等の活用による再生可能エネルギーの導入を推進します。	市有施設における再生可能エネルギー導入推進（メガソーラー発電の推進、市有施設屋根貸し太陽光発電事業等） 〔環境局〕	市有施設への再生可能エネルギー導入状況 ・太陽光発電 メガソーラー 施設数 6 発電出力 6,519kW その他 施設数 189 発電出力 2,577kW ・バイオマス発電 廃棄物発電 施設数 4 発電出力80,900kW その他 施設数 2 発電出力 2,099kW ・小水力発電 施設数 3 発電出力 222kW 合計 施設数 204 発電出力92,317kW
エネルギーマネジメントシステムの導入・普及	HEMS・BEMS等のエネルギーマネジメントシステムや蓄電池等の導入を促進します。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業 〔環境局〕	システム設置経費の一部を助成 導入が図られたシステム数：953基 （太陽光発電141基、家庭用燃料電池340基、HEMS236基、蓄電池229基、V2Hシステム7基）
	家庭用燃料電池をはじめとし、コージェネレーションシステム等の導入を促進します。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業 〔環境局〕	システム設置経費の一部を助成 導入が図られたシステム数：953基 （太陽光発電141基、家庭用燃料電池340基、HEMS236基、蓄電池229基、V2Hシステム7基）
	国が進める電力小売全面自由化等エネルギーシステム改革に関する最新の情報提供を行います。	出前講座 〔環境局〕	出前講座などを実施 「なっとく！再生可能エネルギー」実施：3回

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧＜2020年度（令和2年度）分＞

●環境にやさしい交通体系の構築

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況＜2020年度（令和2年度）＞
公共交通等の利便性向上と利用促進	パークアンドライドやカーシェアリングの推進、地下鉄1日乗車券やICカード乗車券等のサービス向上等により、公共交通の利用促進を図ります。	ノーマイカーウィークデーの推進 「はやかけん」を使ったパーク＆ライド優待サービス 「はやかけん」を使ったレール＆カーシェアサービス 商業施設等と連携したパーク＆ライドの実施 〔環境局・住宅都市局・交通局〕	商業施設と連携したパーク＆ライド イオンモール香椎浜等8施設で継続実施 「はやかけん」を使ったパーク＆ライド優待サービス 10駅13箇所（2021年3月末） 「はやかけん」を使ったレール＆カーシェアサービス（※） 5駅13箇所（2021年3月末） ※「はやかけん」を使ったレール＆カーシェアサービスの更なる利用促進を図るため、2020年7月27日から2021年3月31日までの間、「はやかけんレール＆カーシェア」サービスをご利用いただいた方を対象に「はやかけん」ポイント200円分付与するキャンペーンを実施
	交通結節点における乗継利便性の向上や上屋、ベンチの設置等によるバス待ち環境の改善等、公共交通の利便性向上を進めます。	ベンチプロジェクト（ベンチ設置） バス停の環境整備（上屋・ベンチ設置） 〔保健福祉局・住宅都市局・道路下水道局・交通局〕	ベンチプロジェクト 高齢者などの外出支援事業としてバス停付近とバス路線沿い等にベンチを設置 バス停付近のベンチ設置：7箇所（民有地：2箇所、市有地：5箇所） 交通事業者による上屋ベンチ設置 駅構内ベンチ：2箇所（福岡空港駅、中洲川端駅） バス停の環境整備 道路管理者（市）によるバス停上屋ベンチ設置：4箇所
	既存道路の機能が十分発揮されるよう、エリアマネジメント団体等と共働したマネジメント施策を推進します。	都心部における交通マネジメント施策の推進 〔住宅都市局〕	エリアマネジメント団体と共働したマネジメント施策 公共交通利用啓発活動 フリンジパーキング実証実験 ※フリンジパーキングとは 都心中心部の自動車流入を抑制するため、都心周辺部（フリンジ）の駐車場でマイカーを受け止め、都心循環BRTなどの公共交通に乗り換えて都心中心部に行く取組み。 ※実証実験内容 天神地区の交通混雑緩和に向けた実証実験。天神に行く人の駐車場料金割引、乗車人数分の西鉄バス片道乗車券の贈呈。 【対象駐車場（2020年度）】 天神北：ポートレース福岡 第1立体駐車場、トラストパーク北天神 天神南：グランドパーキング

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧＜2020年度（令和2年度）分＞

●環境にやさしい交通体系の構築（続き）

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況＜2020年度（令和2年度）＞
環境に配慮した道路交通施策の推進	地下鉄七隈線の延伸や基幹的なバス交通軸の検討等公共交通を主軸とした総合交通体系づくりを推進します。	地下鉄七隈線延伸事業 〔交通局〕	地下鉄七隈線延伸 土木本体工事（トンネル等） 櫛田神社前駅の出入口工事 軌道工事・車両製作 地下鉄駅構内の情報発信コーナーや交通局ホームページなどを活用した情報発信（事業効果、進捗状況、交通規制情報等）
	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）の推進等、踏切における渋滞解消等を図り、道路交通の円滑化を進めます。	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近） 〔道路下水道局〕	事業進捗率 90.9%（決算見込み額ベース）
	自転車走行空間の整備や使いやすい駐輪場の確保等、自転車利用環境の向上を図ります。	総合的な自転車対策の推進〔自転車通行空間の整備・駐輪場の整備〕 〔道路下水道局〕	自転車通行空間の整備 整備延長：約6.8km（累計約122.7km） 駐輪場の整備 整備台数：新設 837台（香椎駅南駐輪場） 総数 49,860台
	次世代自動車の利用環境整備（EV・PHV充電設備の設置）の支援やEV、PHV、FCVの導入を促進します。（再掲）	次世代自動車普及促進事業 〔環境局〕	電気自動車等購入助成：96台 電気自動車用充電設備設置助成：4基
	港湾荷役施設の省エネ化、物流情報システムの活用等による物流の効率化等、港湾活動における環境負荷の低減を進めます。	博多港物流ITシステム 〔港湾空港局〕	利用件数（アクセス件数）：10,419,205件

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2020年度（令和2年度）分>

●廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用の推進

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2020年度（令和2年度）>
廃棄物の減量	家庭ごみルールブックや、出前講座をはじめ、先駆的・効果的な取組の紹介や市民・事業者の優秀な取組の表彰等、ごみ減量の啓発を推進します。	ごみ減量広報・啓発活動 3Rステーション事業 福岡市環境行動賞 〔環境局〕	家庭ごみルールブック（日・英・中・韓4か国語）：95,000部 家庭ごみガイド：55,000部 引っ越しごみチラシ：17,000部 リフューズキャンペーン「へらし10」の実施 3Rステーション入館者数：65,868人 ・講座等開催数：1,103回 参加人数：5,330人 ・イベント開催数：16回 参加人数：760人 ・不用品提供数：79,780点 福岡市環境行動賞 表彰者〔大賞〕1件、〔最優秀賞〕4件、〔優秀賞〕6件、〔特別賞〕1件、 〔奨励賞〕表彰状12件、感謝状57件
	排出事業者及び処理業者に対する立入指導や産業廃棄物に関する情報提供等、減量化指導を行います。	事業所ごみ減量再資源化指導 産業廃棄物排出事業者の監視・指導 産業廃棄物処理業者の指導 〔環境局〕	事業所への再資源化指導立入指導：延べ875件 AIによる食品ロス削減実証実験を実施 産業廃棄物排出事業者立入り件数：402件 産業廃棄物処理業者指導立入り件数：445件
資源の有効活用	蛍光灯・乾電池等の有害廃棄物について、公共施設や販売店等で回収を行い、再資源化を促進します。	蛍光管等回収事業 〔環境局〕	回収拠点数：70か所 回収量：49,052kg
	古着やレアメタル等の回収について、民間事業者への支援等により、資源化を促進します。	使用済小型電子機器回収事業 古着回収事業 〔環境局〕	使用済小型電子機器回収事業 回収拠点数：64か所 回収量：99,405kg 古着回収事業 回収拠点数：5か所 回収量：5,800kg
	事業系ごみ（食品廃棄物、紙）の再資源化を支援します。	事業系食品廃棄物リサイクル推進事業 資源物回収協定制度 事業系古紙回収推進協議会事業 事業系ごみ資源化情報発信事業 〔環境局〕	市内のリサイクル施設を活用したリサイクルルートの構築支援 資源物回収協定参加事業者数：23事業者 事業系ごみの分別区分に「古紙」を追加 事業系古紙回収システムによる古紙回収：回収量10,618 t メルマガ登録件数：約1,009件 福岡エコ運動協力店登録数：571店

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧＜2020年度（令和2年度）分＞

●気候変動への適応

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況＜2020年度（令和2年度）＞
自然災害に関する対策	日頃から防災の意識や避難の心構えの準備を促すため、大雨時の浸水状況と避難行動に役立つ浸水ハザードマップを提供します。	洪水、高潮、内水ハザードマップの提供 〔市民局〕	紙の洪水ハザードマップを全校区・地区に100部ずつ配布 紙の高潮ハザードマップを対象98校区・地区に100部ずつ配布 区役所等の窓口における紙の洪水ハザードマップ及び高潮ハザードマップの提供 （転入者には総合ハザードマップの案内文を配布） インターネットによる洪水ハザードマップ及び高潮ハザードマップ （総合ハザードマップ）の配信 想定最大規模の降雨による博多駅周辺地区の内水浸水想定区域図に基づく 内水ハザードマップの作成
	地域や家庭で土砂災害警戒区域や避難場所等を確認し、いざという時に「早めの避難」を心がけてもらうため、校区毎の土砂災害ハザードマップを提供します。	土砂災害ハザードマップの提供 〔市民局〕	インターネットによる土砂災害ハザードマップ（総合ハザードマップ）の配信 （紙の土砂災害ハザードマップはH27年度に対象81校区に配布済）
	浸水被害に関する情報提供を強化する等、日常から水害時の迅速な水防活動や安全な避難活動を支援します。	減災促進事業 〔市民局・道路下水道局〕	風水害や適切な避難行動についての知識の普及を目的に出前講座を実施 実施回数：38回 参加人数：1,007人 自主防災活動の支援（土のう袋配付）
	浸水被害等を防止するための、河床掘削や堤防のかさ上げ等豪雨対策を進めます。	局地的豪雨対策緊急事業 〔道路下水道局〕	大谷川 根継工：35.3m
	重点地区を定め雨水対策を行う「雨水整備D0プラン（※）」及び雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」に基づき浸水対策を継続して進めます。 ※H31.3月に「雨水整備D0プラン2026」を策定。	浸水対策事業 〔道路下水道局〕	雨水整備D0プラン2026：継続 雨水整備レインボープラン天神：第2期事業継続
	計画的な間伐や造林等の水源かん養林整備を継続して実施します。	市内水源かん養林整備事業 水源林ボランティア協働事業 企業との協働事業 〔水道局〕	水源かん養林整備 育林整備（下刈15.09ha 除伐25.27ha 間伐31.9ha 作業道 770m） 水源林ボランティアによる整備活動 回数 33回 参加延べ人数 443人 企業ボランティア協定数 3団体 面積 計6.9ha
	自然災害の発生により一時的に大量発生したごみの処理については、近隣市町村との相互協定や福岡市の地域防災計画、震災廃棄物処理計画及び各種業務マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応します。	災害廃棄物対策 〔環境局〕	職員を対象とした災害廃棄物処理対応に係る研修の実施 回数1回 参加人数32名

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧＜2020年度（令和2年度）分＞

●気候変動への適応（続き）

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況＜2020年度（令和2年度）＞
水資源に関する対策	節水機器の使用奨励や上手な節水方法についての情報提供等に努め、市民の節水意識の高揚を図ります。	節水機器の普及啓発〔水道局〕	水道局ホームページにて上手な節水方法を紹介
	水源かん養林の育林活動等を行い、水源地域との相互理解と連携を深めていきます。	市外水源かん養林整備支援事業 市外水源かん養基金支援事業 水源地域との交流事業 福岡市市民団体水道水源かん養等活動助成金事業〔水道局〕	市外水源かん養林整備支援（糸島市・那珂川市） 簡易調査 0.63ha 下刈 8.53ha 枝打ち 2.7ha 竹転 0.66ha 竹林改良 0.63ha 市外水源かん養基金支援事業（朝倉市・東峰村） 造林 95.65ha 再造林 0.98ha 等 水源地域との交流事業 事業回数 1回 参加延べ人数 10人 福岡市市民団体水道水源かん養等活動助成金事業 事業回数 1回 参加延べ人数 30人
	下水処理水をトイレの洗浄用水や樹木の散水用水として利用する等の有効利用を継続します。	再生水利用下水道事業の推進〔道路下水道局〕	供給箇所数 486箇所
健康被害に関する対策	福岡市熱中症対策方針に基づき、全ての局・区が一丸となって予防・対処法の普及啓発等の熱中症対策を推進します。	熱中症にかかる情報提供・注意喚起〔環境局（熱中症対策部会事務局）〕	オリジナルリーフレット・熱中症予防カードの作成・配布（配布先：市民（家庭訪問や健康教育、健診等）、私立学校、市関連施設・民生委員・出前講座 等） ホームページ、SNSを活用した予防啓発、注意喚起 熱中症イベントの実施（R2.7.7-7.13 パネル展） ホームページ「福岡市熱中症情報」に暑さ指数情報や熱中症による救急搬送者数を掲載 市体育施設の指定管理者への注意喚起 乳幼児健診時等の予防啓発、注意喚起 児童福祉施設等への予防啓発、注意喚起 市立学校等への注意喚起 救命講習等で応急手当の啓発 市政だよりや区役所、こども病院等のモニター等で予防啓発 障がい者施設や介護保険関連事業所等への注意喚起 生活保護対象世帯への冷房器具購入費用の支給
	打ち水の普及啓発や緑のカーテン等による日陰・クールスポットの創出を行う等暑熱環境に適応したライフスタイルの構築を推進します。	緑のカーテンプロジェクト〔環境局〕	緑のカーテン実施市有施設数：193施設 緑のカーテンコンテスト応募件数：89件
	既存住宅の省エネ改修を促進するため、必要な支援を行います。（再掲）	省エネ等に関する広報・啓発〔環境局〕	「住宅窓改修の手引き」を活用した広報啓発（情報プラザでの配布等） 市政だより、福岡市情報プラザ通信、市HPなどによる情報発信
	屋上や壁面等を含む緑化や風の道の活用等、ヒートアイランド対策を推進します。	緑化の推進〔住宅都市局〕	公共緑化 街路樹整備：4路線
	蚊が媒介する感染症について、国内外の発生動向等を捉え、市民に対して予防の観点からホームページで注意喚起します。	感染症にかかる情報提供〔保健福祉局〕	蚊が媒体する感染症について、ホームページや市政だよりを利用し、注意喚起を実施

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧＜2020年度（令和2年度）分＞

●気候変動への適応（続き）

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況＜2020年度（令和2年度）＞
自然生態系に関する対策	荒廃森林の整備や海岸松林の適切な保全等、森林の保全対策を継続して行います。	森林環境整備事業 松くい虫防除による住環境保全対策事業 〔農林水産局〕	防除対策として、伐倒駆除・薬剤散布・樹幹注入を実施 伐倒駆除：1,286本 薬剤地上散布：98.38ha 樹幹注入：1,204本
	博多湾環境保全計画に基づき、生物の生息状況の調査を継続して実施します。	博多湾環境保全計画の推進 〔環境局〕	生物指標モニタリング調査 藻場分布状況調査 貧酸素発生状況調査（5～10月） 16地点中12地点で発生
	緑、水辺、河川の保全等、身近な生きものの生息環境の保全等に取り組めます。	生物多様性ふくおか戦略の推進 （保全・啓発活動の促進） 自然環境調査 〔環境局〕	ふくおかレンジャー ・養成講座（自然観察会含む）：10回 森の恵み体験活動 ・森のワークショップ：2回 ・森の恵みクラフト体験会：4回 今津干潟保全再生事業 ・カブトガニ卵塊幼生調査 ・環境学習：2回 在来生物と外来生物の生息状況の把握および情報提供
農作業に関する対策	遮光フィルム等の使用、ハウス栽培における循環扇ファンによる空気攪拌、細霧冷房（細かい霧を吹きかけることによる気温の低下）等トマトを含め各品目の高温対策に関し、福岡県・JA等と連携しながら必要な情報提供等を行います。	都市近郊野菜産地等整備事業 園芸施設整備事業 〔農林水産局〕	花きの省力栽培温室等の整備面積 4,137.5㎡ イチゴの省力栽培温室等の整備面積 7,929.5㎡ 軟弱野菜の省力栽培温室等の整備面積 3,486.4㎡ トマトの省力栽培温室等の整備面積 8,190.0㎡ トマトの省力栽培温室環境測定機器 5台 イチゴの高設育苗施設等の整備面積 2,209.0㎡

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧＜2020年度（令和2年度）分＞

●分野横断型施策

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況＜2020年度（令和2年度）＞
環境行動を担う人材の育成・情報提供の推進	市民・事業者等の自主的な取組に対して、環境教育プログラム・教材等を提供します。	出前講座等による情報提供 環境教育副読本作成 環境学習支援事業 環境わくわく出前授業（講師派遣事業） 環境わくわく出前授業（指導者向け講座）〔環境局〕	環境施策に関する出前講座 実施回数94回、受講者数3,193人（17テーマ） 環境教育副読本 市内全小学校の5年生に配布 「わたしたちのまちの環境」 17,000部 市内全小学4年生に配布 「ごみとわたしたち」 17,200部 地球温暖化リーフレット版下作成 環境教育動画制作 環境わくわく出前授業（講師派遣事業） 実施校数：30校 環境わくわく出前授業（指導者向け講座） 出前講座：7回
	各主体の取組を支援するとともに、主体同士の交流の場や機会を提供し、共働・連携を促進します。	エコ発する事業〔環境局〕	エコ発する事業 NPO法人や市民団体への補助件数：5件
アジア・太平洋地域への環境協力	福岡方式（準好気性埋立構造）を軸とした廃棄物埋立技術の国際協力を引き続き展開します。	国際視察・研修受入（環境施策関連） 「福岡方式」の普及を含めた環境分野の技術協力協定〔環境局〕	ミャンマー・ヤンゴン市への技術支援（国連ハビタットとの共同事業） 研修受入：4カ国 4名（オンライン研修）
	節水型都市づくりを通じて培った経験やノウハウを活かした水道・下水道分野において、国際協力機構（JICA）等を通じた技術協力を推進します。	水道整備に係る国際技術協力〔水道局・総務企画局〕 下水道分野における国際貢献展開事業〔道路下水道局・総務企画局〕	水道整備に係る国際技術協力（ミャンマー連邦共和国・フィジー共和国など） 職員の海外派遣延べ人数：1人 視察・研修受入人数：2人（オンラインを活用した技術協力） 下水道分野における国際貢献展開 視察・研修受入人数：1人 オンラインを活用した技術協力：20回